

VI 検査課の業務概要

検査課は、「千葉県検査業務運営要領」に基づき、香取保健所及び海匝保健所の検査業務を行っている。業務内容は、エイズ対策等に係る検査、腸内細菌検査、食品衛生検査、感染症・食中毒等の健康危機管理に係る検査及び尿一般検査等である。

1 臨床及び細菌検査業務

(1) 臨床検査

エイズ対策として HIV 抗体検査 208 件、性感染症対策として梅毒検査 201 件、肝炎対策として C 型肝炎ウイルス抗体検査 209 件及び B 型肝炎ウイルス抗原検査 207 件を実施した。

また、原子爆弾被爆者健康診断に係る検査として尿検査 5 件を実施した。

(2) 細菌検査

平常時対策として、給食施設従事者、食品取扱業者及び水道施設従事者等に対する腸内細菌検査を 4,156 件実施した。

2 食品衛生検査業務

(1) 食品細菌検査

食品機動監視課が管内施設等から収去した食品の検査を 130 検体 986 項目実施した。

(2) 乳類規格試験

食品機動監視課が収去した市販の牛乳について、規格試験を 5 検体 30 項目実施した。

3 健康危機管理検査業務

(1) 感染症発生に伴う検査

感染症発生に伴う検査を 3 事案、延べ 34 件実施した。その結果、腸管出血性大腸菌 026 を 2 件、腸管出血性大腸菌 0111 を 1 件検出した。

また新型コロナウイルスの検査を 173 件実施した。

(2) 食中毒及び苦情食品等の検査

健康危機管理に係る食中毒及び苦情食品等の検査を 65 検体 1,306 項目実施した。その結果、黄色ブドウ球菌を 4 件、ウエルシュ菌を 2 件、カンピロバクターを 1 件、細菌数（生菌数）を 2 件、ノロウイルスを 13 件、ロタウイルスを 2 件検出した。

4 精度管理事業

(1) 内部精度管理

「食品衛生検査施設における検査等の業務管理要領」に基づき、添加回収試験、陰性対照試験及び陽性対照試験等の内部精度管理を実施した。

(2) 外部精度管理

一般財団法人食品薬品安全センターが実施する食品衛生外部精度管理調査及び千葉県衛生研究所が実施する外部精度管理調査に参加した。結果は良好であった。

1 臨床及び細菌検査業務

(1) 臨床検査

表 1 - (1) 臨床検査実施状況

(単位：件)

区 分			平成 29 年度	平成 30 年度	令和 元年度	令和元年度	
						香取保健所	海匝保健所
血	梅毒	TP 法	209	223	201	134	67
		STS 法	209	223	201	134	67
液	HIV 抗体		219	231	208	138	70
	HCV 抗体		215	239	209	135	74
	HBS 抗原		218	243	207	135	72
尿	糖		12	9	5	2	3
	蛋 白		12	9	5	2	3
	ウロビリノーゲン		12	9	5	2	3
	潜 血		12	9	5	2	3
便	寄生虫	塗沫鏡検	—	—	—	—	—
		ぎょう虫卵	—	—	—	—	—

(2) 細菌検査

表 1 - (2) 平常時対策としての腸内細菌検査実施状況

(単位：件)

区 分		計	給食施設 従事者	食品 取扱業者	水道施設 従事者	その他
平成 29 年度		5,482	4,590	61	109	722
平成 30 年度		4,712	3,535	34	170	973
令和 元年度		4,156	3,994	3	117	42
香取 保健所	赤痢菌・チフス菌・ハ ^o ラチフス A 菌・サルモネラ属菌※1	913	851	—	52	10
	腸管出血性大腸菌 0157	1,513	1,450	1	52	10
	その他の菌	—	—	—	—	—
海匝 保健所	赤痢菌・チフス菌・ハ ^o ラチフス A 菌・サルモネラ属菌※1	704	688	1	12	3
	腸管出血性大腸菌 0157	1,026	1,005	1	1	19
	その他の菌	—	—	—	—	—

※ 1：サルモネラ属菌は希望者のみに実施

※ 2：() 内は陽性数の再掲：陽性時のみ記載

2 食品衛生検査業務

(1) 食品細菌検査

表 2 - (1) 食品細菌検査実施状況

(単位：件)

区 分		平成 29 年度	平成 30 年度	令和		
				元年度	香取保健所	海匝保健所
検 体 数		164	137	130	58	72
項 目 数		906	1,128	986	458	528
項目 内 訳	細菌数（生菌数）	158	131	130	58	72
	大腸菌群の有無	152	131	130	58	72
	黄色ブドウ球菌	123	131	130	58	72
	サルモネラ属菌	123	131	130	58	72
	腸炎ビブリオ	11	2	—	—	—
	腸炎ビブリオ最確数	—	—	—	—	—
	カンピロバクター	117	131	130	58	72
	E. coli の有無	3	3	—	—	—
	E. coli の最確数	—	—	—	—	—
	腸管出血性大腸菌 0157	70	78	112	56	56
	腸管出血性大腸菌 026	70	78	112	56	56
	腸管出血性大腸菌 0111	70	78	112	56	56
	腸管出血性大腸菌 0103	3	78	—	—	—
	腸管出血性大腸菌 0121	3	78	—	—	—
腸管出血性大腸菌 0145	3	78	—	—	—	

(2) 乳類規格試験

表 2 - (2) 乳類規格試験実施状況

(単位：件)

区 分		平成 29 年度	平成 30 年度	令和		
				元年度	香取保健所	海匝保健所
検 体 数		5	5	5	5	—
項 目 数		30	30	30	30	—
項目 内 訳	細菌数（生菌数）	5	5	5	5	—
	大腸菌群の有無	5	5	5	5	—
	比重	5	5	5	5	—
	酸度	5	5	5	5	—
	無脂乳固形分	5	5	5	5	—
	乳脂肪分	5	5	5	5	—

3 健康危機管理検査業務

(1) 感染症発生に伴う検査

表3-(1) 感染症発生に伴う検査実施状況

(単位：件)

区分	事 案 数	計	便			その他	
			経過者 ・患者	接触者 ・家族	その他		
平成29年度	4	21	13	8	—	—	
平成30年度	4	55	19(8)	34	—	2	
令和元年度	3	34	4	19(1)	1(1)	183(49)	
香 取 保 健 所	コレラ菌	—	—	—	—	—	
	赤痢菌	—	—	—	—	—	
	チフス菌	—	—	—	—	—	
	パラチフスA菌	—	—	—	—	—	
	腸管出血性大腸菌 0157	—	—	—	—	—	
	腸管出血性大腸菌 026	1	18	2	10	1(1)	5(1)
	腸管出血性大腸菌 0111	1	14	2	7(1)	—	5
	新型コロナウイルス	—	—	—	—	—	148(44)
	結核菌：塗抹鏡検 培養	—	—	—	—	—	—
海 匝 保 健 所	コレラ菌	—	—	—	—	—	
	赤痢菌	—	—	—	—	—	
	チフス菌	—	—	—	—	—	
	パラチフスA菌	—	—	—	—	—	
	腸管出血性大腸菌 0157	—	—	—	—	—	
	腸管出血性大腸菌 026	—	—	—	—	—	
	腸管出血性大腸菌 074	1	2	—	2	—	—
	新型コロナウイルス	—	—	—	—	—	25(4)
	結核菌：塗抹鏡検 培養	—	—	—	—	—	—

() 内は陽性数の再掲：陽性時のみ記載

(2) 食中毒及び苦情食品等の検査

表3-(2)-ア 食中毒及び苦情食品等の検査実施状況

(単位：件)

		区 分	計	食品	便	吐物	ふきとり	その他	
		事案数							
平成 29 年度		12	検体数	44	2	42	—	—	—
			項目数	932	25	907	—	—	—
平成 30 年度		14	検体数	162	11	116	3	25	7
			項目数	2,289	74	1,848	3	335	29
令和元年度		10	検体数	65	14	40	—	11	—
			項目数	1,306	284	802	—	220	—
項目内訳	コレラ菌		63	14	38	—	11	—	
	赤痢菌		63	14	38	—	11	—	
	チフス菌		63	14	38	—	11	—	
	パラチフス A 菌		63	14	38	—	11	—	
	腸炎ビブリオ		63	14	38	—	11	—	
	NAG ビブリオ		63	14	38	—	11	—	
	ビブリオ ミミクス		63	14	38	—	11	—	
	ビブリオ フルビアリス		63	14	38	—	11	—	
	黄色ブドウ球菌		63	14	38	—	11	—	
	サルモネラ属菌		63	14	38	—	11	—	
	セレウス菌		63	14	38	—	11	—	
	ウエルシュ菌		63	14	38	—	11	—	
	カンピロバクター		63	14	38	—	11	—	
	エルシニア エンテロコリチカ		63	14	38	—	11	—	
	エロモナス フィドロフィア		63	14	38	—	11	—	
	エロモナス ソブリア		63	14	38	—	11	—	
	プレジオモナス シゲロイデス		63	14	38	—	11	—	
	下痢原性大腸菌		63	14	38	—	11	—	
	腸管出血性大腸菌 0157		63	14	38	—	11	—	
	腸管出血性大腸菌 026		63	14	38	—	11	—	
	ノロウイルス		38	—	38	—	—	—	
	ロタウイルス		2	—	2	—	—	—	
	アデノウイルス		2	—	2	—	—	—	
	大腸菌群		2	2	—	—	—	—	
細菌数 (生菌数)		2	2	—	—	—	—		
検出菌等内訳	黄色ブドウ球菌		4	—	4	—	—	—	
	ウエルシュ菌		2	—	2	—	—	—	
	カンピロバクター		1	—	1	—	—	—	
	細菌数 (生菌数)		2	2	—	—	—	—	
	ノロウイルス		13	—	13	—	—	—	
	ロタウイルス		2	—	2	—	—	—	

表3-(2)-イ 食中毒及び苦情食品等の検査実施状況
(当年度保健所別・再掲)

(単位：件)

項 目		香取保健所	海匠保健所
コレラ菌		39	24
赤痢菌		39	24
チフス菌		39	24
パラチフス A 菌		39	24
腸炎ビブリオ		39	24
NAG ビブリオ		39	24
ビブリオ ミミクス		39	24
ビブリオ フルビアリス		39	24
黄色ブドウ球菌		39	24
サルモネラ属菌		39	24
セレウス菌		39	24
ウエルシュ菌		39	24
カンピロバクター		39	24
エルシニア エンテロコリチカ		39	24
エロモナス フィドロフィア		39	24
エロモナス ソブリア		39	24
プレジオモナス シゲロイデス		39	24
下痢原性大腸菌		39	24
腸管出血性大腸菌 0157		39	24
腸管出血性大腸菌 026		39	24
ノロウイルス		23	15
ロタウイルス		2	—
アデノウイルス		2	—
大腸菌群		—	2
細菌数 (生菌数)		—	2
合 計		807	499
検 出 菌 等 内 訳	黄色ブドウ球菌	2	2
	ウエルシュ菌	2	—
	カンピロバクター	—	1
	細菌数 (生菌数)	—	2
	ノロウイルス	6	7
	ロタウイルス	2	—

4 精度管理事業

(1) 内部精度管理

表4- (1) 内部精度管理実施状況

項 目		実施回数
添加回収試験	細菌数 (生菌数)	34
繰り返し試験	細菌数 (生菌数)	3
	牛乳理化学	1
陽性対照	腸管出血性大腸菌 0157	12
	腸管出血性大腸菌 026	12
	腸管出血性大腸菌 0111	12
	腸管出血性大腸菌 0103	—
	腸管出血性大腸菌 0121	—
	腸管出血性大腸菌 0145	—
	黄色ブドウ球菌	13
	大腸菌	16
	サルモネラ	13
	腸炎ビブリオ	—

(2) 外部精度管理

表4- (2) 外部精度管理実施状況

外部精度管理調査機関	調査項目
一般財団法人 食品薬品安全センター	<i>E. coli</i> 一般細菌数 腸内細菌科菌群 黄色ブドウ球菌 サルモネラ属菌 大腸菌群
千葉県衛生研究所	<i>Campylobacter</i> 属菌の馬尿酸塩分解試験 ノロウイルス(リアルタイム PCR 法)